

- ▶ 岸和田市では、神於山のナラ枯れし、倒木の恐れのある樹木の伐採が課題となっている。
- ▶ このため、危険森林等整備業務として当該樹木の伐採を実施。

## □ 事業内容

### 危険森林等整備業務

- ・ 林道神於山線沿いにあるナラ枯れした樹木を調査
- ・ 幹周30cm以上且つ転倒時に林道に危険な影響があると見込まれる枯木に目印を設置
- ・ 樹幹から枝条を切り払ったのち、地際で伐採

【事業費】 9,315千円（うち譲与税9,315千円）  
（譲与税は、ナラ枯れ樹木の調査や伐採に係る部分に充当）

【実績】 3.32haのうち61本を伐採

## □ 取組の背景

- ・ 神於山の樹木の適切な管理（間伐等）ができていなかった。
- ・ ナラ枯れの見られる樹木に薬剤を注入し、防虫に努めたが、防ぐことができず、完全に枯死してしまう樹木が多くみられた。

## □ 工夫・留意した点

- ・ 山の斜面に植生する樹木であり、近くの架線にも配慮して伐採する必要があるなど、特殊な技術を要することから指名競争入札を実施。
- ・ 枝条や細い樹幹については、環境に配慮する観点からウッドチップ化を実施し、処分する樹木の削減を図った。
- ・ 集中豪雨時における流木の原因とならないように、伐倒樹木の整理を行った。

## □ 取組の効果

- ・ 林道神於山線の東側部分について通行の安全性を高めた。
- ・ 伐採した樹木の周りに日が差し込むようになったり、下草等の植生する環境が整うことで、神於山の再生に寄与した。



（伐採前の一例）

（伐採後の一例）

（伐採後の一例）

## ◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：24,780千円	②私有林人工林面積（※1）：1175ha	
③林野率（※1）：26.7%	④人口（※2）：190,658人	⑤林業就業者数（※2）：8人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より